

令和4年 第4回岐阜県議会定例会 提出議案等に関する説明会

1 会議の日時	<p style="text-align: center;">開 会 午前 10 時 00 分</p> <p style="text-align: center;">令和4年9月16日（金）</p> <p style="text-align: center;">閉 会 午前 11 時 10 分</p>	
2 会議の場所	<p style="text-align: center;">議会西棟第1会議室</p>	
3 出席者	委員	<p>猫田 孝、岩井 豊太郎、玉田 和浩、藤墳 守、尾藤 義昭、渡辺 嘉山、松村 多美夫、村下 貴夫、森 正弘、佐藤 武彦、平岩 正光、川上 哲也、伊藤 秀光、野島 征夫、水野 正敏、小原 尚、松岡 正人、山本 勝敏、田中 勝士、野村 美穂、高木 貴行、加藤 大博、林 幸広、高殿 尚、水野 吉近、国枝 慎太郎、長屋 光征、布俣 正也、広瀬 修、若井 敦子、伊藤 英生、澄川 寿之、中川 裕子、恩田 佳幸、山内 房壽、安井 忠、森 治久、藤本 恵司、今井 政嘉、所 竜也、平野 恭子、平野 祐也、小川 祐輝、森 益基 （44名）</p>
	執行部	<p style="text-align: center;">別紙配席図のとおり</p>
4 事務局職員	<p>議会事務局長 山口議会事務局長 課長補佐 市川達也 他関係職員</p>	

5 会議に付した案件

件名	審査の結果
1 令和4年第4回岐阜県議会定例会提出議案について	

6 議事録（要点筆記）

提出議案に関する説明会

○議会事務局長

ただいまから、提出議案に関する説明会を開催する。
はじめに議長からご挨拶申し上げます。

○議長

（あいさつ）

○議会事務局長

それでは、ご案内した日程に従い、説明会を進める。
以後の進行を副議長にお願いします。

○副議長

それでは、提出議案に関する説明会を始める。

本日の説明会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環として、執行部からの説明は、お手元に配布の資料「進行の流れ」に記載のとおり、説明員を必要最少人数とした上で、「2部入れ替え制」にて行うこととする。

執行部説明員については、着座のまま、順次、役職・氏名を名乗った後、説明を行うこととしますが、質疑応答においては、通常どおり、発言許可を受け、起立した上で応答していただくこととする。

（総務部長挨拶の後、関係次長等が資料に基づき議案の概要を説明）

○副議長

続いて、質疑に入る。

質疑は、一問一答で簡潔な質疑にご協力をお願いします。

○議員

DX推進フォーラムの規模と構成は、こういった形で検討しているか。

○デジタル戦略推進課長

参加者の規模は、広く関係者や市町村の皆様にPRするため、200人～300人程度で検討している。また、構成は、DXに係る著名人の講演のほか、民間からニーズがある先進事例の発表も含めて検討している。

○議員

木曽川中流域ならではの新たな体験プログラムとは、具体的にどのようなプログラムを想定しているのか。

○観光企画課長

想定であるが、美濃加茂の果樹園や蜂屋柿、各務原のキムチやニンジン、可児の山城など地域の食、文化、歴史資源などを活用したプログラムが考えられる。現在は、有料で実施しているものが少ないため、地域内での観光消費額が増える仕組みを構築したい。

○議員

木曽川の川自体を使ったプログラムは検討しているのか。

○観光企画課長

難しい面はあるが、遊覧船や川下りなどができないか市町と検討している。

○議員

暮らしの安全・安心確保に向けた街路事業のうち、通学路等の交通安全施設の整備について計画があると思うが、今回どのような箇所を整備するのか。

○都市整備課長

県内で歩道や交通安全施設の整備が必要な箇所のうち、今回は、点検によって対策が必要となった通学路などについて、優先順位をつけ、4箇所を選定し整備する。

○議員

岐阜関ヶ原古戦場記念館でデジタルコンテンツを制作するのは、今回で何回目になるのか。

○観光資源活用課長

岐阜関ヶ原古戦場記念館のオープン後では今回が初めてとなる。映像作品としては、すでに関ヶ原山水図屏風を展示しているが、これは借用して展示しているものである。

○議員

岐阜関ヶ原古戦場記念館のシアターやグラウンド・ビジョンについては、今後内容を更新する予定はあるか。

○観光資源活用課長

いずれ更新の必要はあると考えているが、現在の内容については、来館者の満足度も高いため、当分の間は更新の必要はないと考えている。一方で、関ヶ原合戦図屏風は岐阜関ヶ原古戦場記念館において、数少ない本物のコンテンツであるため、これをデジタル化することで、より多くの方に興味を持っていただくとともに、来館いただくためのきっかけ作りとしたいと考えている。

○議員

証紙条例を改正することで何か変わるのか。

○出納管理課長

県への使用料や手数料の納付について、証紙のみでなくキャッシュレス納付との併用を可能にすることで、納付方法が多様化するものである。

○議員

パスポートの申請にかかる手数料の納付方法についてはいつから変わるのか。

○出納管理課長

パスポートについては令和5年度以降と承知している。

○議員

物価高騰の影響が色々な所に出ているが、県有施設の光熱費の増額など、今回の補正予算に、物価高騰対策は計上されているのか。また、その額は。

○財政課長

県有施設の光熱費については、それぞれの施設の高騰分として総額約10億円を計上している。また、その他の物価高騰対策については、国が臨時交付金として6,000億円措置する予定であり、内容が明らかになり次第、県としても追加で検討する。

○議員

定年引上げは、教員や警察官の定年も対象になるのか。

○人事課長

教員や警察官のいずれも定年引上げの対象となる。

○議員

定年引上げにより、職員の年齢構成はどうなるのか。やはり高齢期職員の比率が高くなるのか。

○人事課長

ご指摘のとおり、60歳超の高齢期職員の比率が高くなる。あくまで試算であるが、例えば、再任用職員も含めた令和4年度の職員約5,200人に対して高齢期職員は4%程度であるが、引き続き一定程度職員を採用した場合、令和14年度には約5,300人の職員のうち高齢期職員は800人を超え、16%程度となる見込みである

○議員

60歳超で給料が7割にまで減るのはなぜか。

○人事課長

給料の7割措置については、国家公務員に準拠しているものである。国において民間企業における高齢期雇用の実情を考慮し、全国の民間企業を対象とした調査の結果を広く参考にして設定されたものと承知している。

○議員

少子高齢化で働く人の年齢が上がり、年金の支給年齢も上がっていくので、国は、60歳以前と同じ程度の給与を確保し、高齢者の収入と消費を増やすことで経済を回すことを考えるべきだと思う。

○副議長

質疑も尽きたので、これをもって第1部の説明を終了する。
執行部の入替えのため、しばらく休憩とする。

午前10時34分 休憩

午前10時37分 再開

○副議長

議案説明会を再開する。執行部から第2部の説明をお願いする。
(関係次長等が資料に基づき議案の概要を説明)

○副議長

続いて、質疑に入る。質疑は、一問一答でお願いする。

○議員

私立幼稚園職員の処遇改善について、現在行われている国の支援及びこれから行う県の支援により、月額でどの程度職員の処遇が改善されるのか。

○私学振興・青少年課長

月額9,000円の処遇改善を上限としているが、実際の改善額については各学校法人の判断で、9,000円以上改善する園もあれば下回る園もある。

○議員

介護・障がい福祉施設職員の処遇は、どの程度改善されるのか。

○高齢福祉課介護事業者指導監

私立幼稚園と同様、職員1人あたり月額9,000円相当の処遇改善が図られる仕組みとなっているが、実際の額については事業所の判断に委ねられている。

○議員

愛知県の明治用水の事故を受け、用水の確保シミュレーション調査を行うとのことだが、詳しい内容を説明してほしい。

○農地整備課長

5月に愛知県で発生した明治用水頭首工の事故では、漏水により取水が停止した。今回行う調査は、県内の県営造成の頭首工のうち、受益が500haを超える大規模施設について、取水ができなくなったときにどういった対応がとれるかをシミュレーションするもの。具体的には、東海農政局が貸し出しを行っているポンプをどこに設置するか、どこから取水をするかなどを、非常時に備えてシミュレーションする。

○議員

明治用水の事故を受けて、緊急点検は実施したのか。

○農地整備課長

緊急点検は、受益100ha以上のものは県で、それ以外は市町村、土地改良区に依頼して行った。

○議員

今のところ異常がなかったということか。

○農地整備課長

異常はなかった。

○議員

岐阜県陽性者登録センターは、既に稼働していると思うが、運営に係る財源はどうなっているのか。

○医療・検査体制対策室長

ご指摘のとおり、当該センターは8月12日から運営しており、現在は既定予算で対応している。年内は運営を継続する見込みであり、必要な経費を補正予算としてお願いするものである。

○議員

脱炭素推進フォーラムでは具体的にどのようなことを行うのか。

○脱炭素社会推進課長

事業者のニーズを踏まえ、200人から300人規模で、有識者の講演や、脱炭素に関する事業者への情報提供・事業者同士の情報共有などを行うことを想定している。

○議員

1箇所で行うのか。オンライン開催はあるのか。

○脱炭素社会推進課長

場所は1箇所を考えている。オンライン開催については検討中である。

○議員

「オール岐阜」ということなので、できれば5圏域で開催し、全ての事業者が参加できるようオンライン開催も考えていただきたい。

○脱炭素社会推進課長

脱炭素推進フォーラムとは別に、業種別のセミナーを並行して行うことを検討しており、県内各地で地域に応じたセミナーを展開することを考えたい。

○議員

高齢者施設における感染発生時の人員確保経費を支援するとのことだが、お金があっても人員が確保できないという声を聞いている。県が主導して人員を確保するためのシステムを構築してはどうか。

○高齢福祉課介護事業者指導監

感染発生時における事業所間の人材支援の仕組みを構築しているため、これを引き続き周知する。また、飛騨地域においては市村連携のもと人員を確保する仕組みがあるため、こういった事例を他の地域にも紹介していく。

○議員

事業所は本当に苦勞している。県と市町村で協力しながら対応いただきたい。

○議員

事業所間の人材支援の仕組みについては、実際は機能していないと聞いている。実情に即した機能する仕組みとなるよう検討いただきたい。

○高齢福祉課長

事業所間の人材支援の仕組みは老人福祉施設協議会等との覚書締結による仕組みのため、これら関係団体の意見を踏まえながら検討する。

○議員

以前、高齢者福祉施設等に検査キットを配布する事業があったと思うが、現在はどうなっているのか。

○高齢福祉課高齢者生きがづくり推進監

国の事業により、昨年度、希望する高齢者・障がい者の入所施設に対して検査キットが配布されたが、現状、追加配布の予定はない。県として、各施設において従事者の頻回検査、新規入所者の迅速な検査ができるよう、今回予算計上した事業により、抗原検査キットを希望施設に配布したいと考えている。

○議員

県の以前の対策で挙げられていた、検査キットを福祉施設に配布する県独自事業について、現在の状況は。

○高齢福祉課高齢者生きがづくり推進監

施設内療養が発生して検査キットが不足している入所施設に対し、県で購入した抗原検査キットを必要数配布する取組みを8月から開始している。9月初旬までで1,700個余りを配布しており、これを継続する。

○議員

確保している病床数や稼働率は公表されていると思うが、各病院でどの程度コロナ患者を受け入れているの

か分かるデータはあるか。

○医療整備課長

病床については、現在、40医療機関で914床を確保している。医療機関ごとの詳細データについては、ご提示できるかどうかを含め、確認の上、後ほど回答させていただく。

○議員

国が（有症状）陽性者の療養期間を10日から7日に短縮したが、県の対応は。

○感染症対策推進課長

県としても、9月7日に国から発出された療養期間の見直しの通知に沿って、有症状者及び無症状者の療養期間を短縮している。

○議員

短縮されたことについて、県民から戸惑いの声を聞いているので制度を理解いただけるよう周知が必要ではないか。また、いくつかの県内医療機関から、9月7日以降も（有症状者の）療養期間を10日として扱うとの声も聞いた。県の対応は。

○感染症対策推進課長

これまでも県民や医療機関に対し制度を周知し、医療機関には国の通知に基づいた対応を求めている。特に、有症状者については療養期間終了後も発症後10日間経過までは一定の感染リスクがあるとされており、高齢者等の重症化リスクのある方との接触などを避けることとされているので、こうした点を含めしっかり周知していきたい。

○議員

療養期間を含め、感染防止対策に係る制度や基準等が、当初のものから大きく変わっている。今一度対応について整理をして、県民に分かりやすく示してもらいたい。また、県事業であることが明示されていないため、地元の方から不信感を持たれている無料検査所がある。安心して利用できるよう配慮してほしい。

○副議長

質問も尽きたので、これをもって提出議案に関する説明会を終了する。

令和4年第4回定例会 提出議案に関する説明会(第1部)配席図

令和4年9月16日(金)10:00~
議会西棟 3階 第1会議室

佐藤 公共交通課長			辻 砂防課長			渡邊 出納管理課長			中村 教職員課長		早野 警察本部装備施設課長		河村 財政課管理調整監
清水 都市公園課長		滝 水資源課長		岩井 河川課長		海蔵 情報システム課長			北村 観光資源活用課長		後藤 警察本部警務課長		安村 人事課長
巢之内 都市整備課長		戸田 道路維持課長		青木 道路建設課長		伊藤 デジタル戦略推進課長			板津 産業デジタル推進課長		渡部 観光企画課長		高橋 財政課長
朝倉 都市建築部次長		和田 県土整備部次長		渡辺 総務部次長		尾鼻 総務部長		三木 総務部次長		長沼 清流の国推進部次長		富田 商工労働部次長	松田 法務・情報公開課長

議 員 席

議長
副議長
議会事務局長

令和4年第4回定例会 提出議案に関する説明会(第2部)配席図

令和4年9月16日(金) 10:00~(第1部終了後)
議会西棟 3階 第1会議室

寺島 感染症対策推進課 管理調整監	安居 感染症対策推進課 長 医療・検査体制対策室	牧村 高齢福祉課 介護事業者指導監	深見 高齢福祉課 高齢者生きがいづくり 推進監	高田 子育て支援課 少子化対策企画監	中村 体育健康課教育主管	安江 環境生活政策課 自然公園活用推進室長	河村 財政課管理調整監
-------------------------	-----------------------------------	-------------------------	----------------------------------	--------------------------	-----------------	-----------------------------	----------------

田中 森林保全課長	板垣 農地整備課長	森 地域福祉課長	有田 高齢福祉課長	熊谷 障害福祉課長	笠井 子育て支援課長	塚腰 子ども家庭課長	安田 私学振興・青少年課長
--------------	--------------	-------------	--------------	--------------	---------------	---------------	------------------

長谷川 森林経営課長	長屋 畜産振興課長	柴田 国民健康保険課長	松本 (健康福祉部次長 調整担当)	森島 医療整備課長	小山 感染症対策推進課長	吉川 脱炭素社会推進課長	高橋 財政課長
---------------	--------------	----------------	-------------------------	--------------	-----------------	-----------------	------------

平井 林政部次長	杉下 農政部次長	渡辺 総務部次長	尾鼻 総務部長	三木 総務部次長	大野 環境生活部次長	渡辺 健康福祉部次長	松田 法務・情報公開課長
-------------	-------------	-------------	------------	-------------	---------------	---------------	-----------------

議 員 席

議長
副議長
議会事務局長